



小坪小だより

6月号

横浜市立小坪小学校

校長 高田 桂太郎

横浜市港南区港南台4-11-1

電話 832-0617

地域の方々に支えられて 地域の中で育つ小坪っ子

副校長 加藤 真理

初夏の日差しに、青葉輝く季節となりました。5月は校庭の木々の若葉に元気をもらい、学校敷地内の花壇に美しく咲き誇るツツジやバラ、ピオラなどの色とりどりの花々に、春を楽しませてもらいました。6月は梅雨入りとともに、アジサイの花が咲くのがまた楽しい季節でもあります。

さて、5月は各学年の遠足や、社会科見学、宿泊体験学習など、校外での学習が多く実施されました。新しい学年になってから一か月余り、子どもたちは友達との交流を楽しみながら、学年や学級のめあてに向かって、一生懸命に校外学習に参加していました。その学習を支えてくださっていたのが、KSS（小坪っ子サポートシステム）の方々です。校外学習に付き添っていただき、児童の安全を見守り、活動の支援をしてくださりました。大人の目がたくさん必要な校外での活動においては、本当に助かりました。ありがとうございました。また、毎日の下校時には、小坪小安全見守り隊の方々が見守ってくださっています。「いつもこの道を通る児童がまだ通っていないけど、今日はお休みですか。お休みならよいのですが、何かあったのではないかと心配になって。」と学校にお電話をくださる方もいらっしゃいます。また、「通学路を通過する車のマナーがよくなり、児童の安全が心配です。」と学校にご連絡をくださる方もいらっしゃいます。6月10日には「地域子どもの安全対策協議会」が本校で開催されます。PTA役員や校外委員の皆様、町内会・自治会の会長様、区役所、土木事務所、警察などの関係機関の方々と一緒に、地域や通学路の安全について話し合います。地域の方々に見守られ、地域の中で子どもたちを大切に育てていただいていることに、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。学校においても、PTA役員、委員の皆様に、本当に様々な活動を通して、学校の教育活動を支えていただいています。また、保護者の皆様にも、登校時の旗振りを始め、その他様々な場面で、小坪小学校の児童をご支援いただいていますことに、感謝申し上げます。

一人の力でできることは限られていますが、一人より二人、二人より三人、より多くの方の力が集まることで、成し遂げられることがたくさんあります。それは、家庭内でも、学校内でも、地域の中でもきっと同じなのではないでしょうか。小坪小学校の児童が、たくさんの保護者の方、KSSの方、地域の方々に見守られていること、その温かいご支援の中で成長していけること、この恵まれた環境が本当に有難いと感じています。

今年度は、小坪小学校創立40周年です。保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りし、子どもたちと小坪小学校を支えてくださる方々の思いや願いを繋いで、皆で進んでいきたいと思っております。今後とも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※KSS（小坪っ子サポートシステム）：教育活動のサポートをしてくださるボランティア組織

（家庭科や図画工作の学習支援・遠足の付き添い・読み聞かせ・花壇の手入れなど様々な活動をしていただいています。）